(事業報告書様式1)

年度利用料金収入実績※有料施設がある場合のみ該当

公 園 名	月	金 額
	7月	660,440 円
宮岡川峡公園プロル	8月	616,560 円
富岡八幡公園プール	9月	9840 円
	計	1,286,840 円

(事業報告書様式2)

年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率(月別)

※利用人数を計測している公園施設及び有料施設がある場合のみ該当

公園名	月	稼働日数/稼働率
	7月	17 日/94%
富岡八幡公園プール	8月	29 日/94%
・	9月	2 日/100%
	計	48 日/94%

(事業報告書様式3)

年度公園利用状況 (園地や無料施設で利用者数を計測している場合及び有料施設がある場合は利用者数を記載。施設数に応じて表を増減してください)

月	利用者数
7月	4,368 人
8月	6,507 人
9月	114 人
計	12,334 人
	7月 8月 9月

(事業報告書様式4)

業務の第三者委託実績

業務	内容	再委託会社 及び金額	年回数	実施月日	評価	対応 状況
ろ過機点検業務	ろ過機整備	㈱ユニ機工	3 回	5月24日、7月2日、9月5日	良好	良好
廃棄物処理 業務	廃棄物回収 及び処理		11 回	8月3·6·10·13·17·20· 24·27·31日、9月3·5日	良好	良好
プールサイド 及び函体清掃 業務	プールサイド 及び函体清掃	㈱スリーウッド	1 回	6月46日	良好	良好
水質検査業務	水質検査	㈱シェル	2 回	7月18日、8月7日	良好	良好
券 売 機 保 守 点検業務	券 売 機 保 守 点検	グローリー(株)	1回	7月3日	良好	良好
利用者満足度調査	利用者アンケ ートの実施・ 集計	㈱バルク	1 回	7月17日~8月31日	良好	良好

(事業報告書様式5)

年度修繕実績

修繕年月日	修繕箇所	金額(円)	委託業者名または 直営かの記載	対応状況
2018年7月	管理棟ガラス	15,120	㈱アマノユリコー	良好
			ポレーション	
2018年7月	プールサイドト	99,360	㈱ユニ機工	良好
	イレ			

(事業報告書様式6)

年度増減備品一覧

日夕	品名 形状・その他	単価(円)	購入	購入			増減数	増減理由	
四名		中価(白)	数量	年月日	数量	年月日	垣侧剱	增侧连田	
エアーコ		21,384	1	2018 年			1	利用者の	
ンプレッ				6月				利便性向	
サー								上のため	
クーラー		2,280	1	2018 年			1	熱中症予	
BOX				6月				防のため	
ディスク		2,138	1	2018 年			1	事務作業	
カッター				6月				効率化の	
								ため	

水温計		988	1	2018 年			1	全公園統
				6月				一した計
								器で図る
								ため
フェンス		5,227	6	2018 年			6	外からの
ネット				6月				覗き防止
								のため
ペンキセ	ローラータイ	3,489	1	2018 年			1	缶体塗装
ット	プ			6月				のため
ラミネー	A4 用	5,227	1	2018 年	1	2018 年	0	故障のた
ター				6月		6月		め

(事業報告書様式7)

苦情対応報告

特になし

事故対応報告

特になし

(事業報告書様式8)

市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進

- 1 自主事業を含めた提案事業の方向性と狙いのまとめ
- 利用者の多くを子どもが占めていることを踏まえ、無料で参加できる事業を中心に構成しました。
- ・事前に施設内で事業実施について告知を行い、参加者の増加を図りました。
- 2 市民サービス向上取組の考え方
- ・多くの自主事業を実施することにより、繰り返し訪れたくなるような施設づくりを図りました。
- ・市民サービス向上に向けて、遊具や浮き具の貸出をする他に、エアーコンプレッサーを用意する ことで、利用者自身が持ち込む遊具等につきましてもストレス無くご利用いただける環境を整え ております。
- 3 利用促進の取組、利用者支援等の取組について
- ・利用促進につなげるため、ポイントカードや回数券を発行し、複数回施設を利用していただくことで、利用者に還元できる方策に取組んでおります。
- 4 指定管理者が課題に感じている公園運営改善策
- ・屋外施設のため、猛暑が続くことにより水温が上昇し、利用者が満足できる水温を提供できない ことが課題と感じております。
- ・そこで、ブルーシート等を用いてプールに日除けを作り、水温の上昇を抑える方策に取組みたい と考えております。

5 広報やパブリシティー取組の考え方

・利用者に施設の情報をより良く知っていただくために、当グループが管理運営を務める公園プールHP上での情報発信を積極的に行っております。子どもとのお出かけ先情報をまとめているサイトや、地域のイベント誌にも積極的に情報を開示することで、新規利用者の増加に繋がるよう意識しております。また、地域のラジオ番組のインタビューなど、パブリシティーの取組につきましても、積極的に対応しております。

6 利用者ニーズ把握取組の考え方

- ・施設の運営状況について客観的な評価をいただくために行う第三者評価機関による外部モニタリング(利用者満足度調査)を実施しました。
- ・また、利用者から随時ご意見を頂戴できるように、ご意見箱を設置し、意見を集約し所管の公園事 務所へ報告しております。
- ・即時に対応できるご意見につきましては対応し、対応に時間が掛かるご意見に対しては閉場期間 中の責任者会議で対応策を協議し、翌年度の運営で解消できるように努めます。

(事業計画書様式9)

収支報告書(指定管理料のみ)

	仅支報告書(指定管理)	料のみ)					
科目	I		補正額	予算現額	決算額	差引	説明
収入	の部	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	шчээ.
指定	宣管理料	7,033,600		7,033,600	7,033,600	0	
利用]料金収入	1,840,000		1,840,000	1,459,180	380,820	
自主	E事業収入	58,000		58,000	0	58,000	当初予算では自動販売機収入を見込んでいたが、 決算額は設置管理許可収入へ変更
雑刀							
そσ.)他雑入						
収入	合計	8,931,600		8,931,600	8,492,780	438,820	
1 11 =	1						
科目		当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
	はの部						
人件	Г	4,900,000		4,900,000		-680,309	
	給与・賃金	4,655,000		4,655,000			
	社会保険料	245,000		245,000	279,015	-34,015	
	通勤手当						
	健康診断費						
	勤労者福祉共済掛金						
	退職給付引当金繰入額						
事務	S費	880,000		880,000	997,500	-117,500	
	旅費						
	消耗品費	400,000		400,000	755,523	-355,523	薬剤費等
	会議賄い費						
	印刷製本費						
	使用料及び賃借料	35,000		35,000	0	35,000	
	(横浜市への支払い分)	35,000		35,000	0	35,000	自動販売機目的外使用料を見込んでいたが、 決算額は設置管理許可収入へ変更
	(その他)						
	備品購入費	40,000		40,000	66,869	-26,869	エアーコンプレッサー等
	図書購入費						
	施設責任賠償保険	50,000		50,000	40,540	9,460	施設賠償責任保険等
	職員等研修費					0	
	振込手数料						
	リース料	320,000		320,000	134,568	185,432	券売機等
	手数料						
	地域協力費						
自主	事業費	50,000		50,000	51,051	-1,051	
		1	ı	1	l	l	

管理:	費総合計	860,000	860,000	444,636	415,364	
[光熱水費合計					
	光熱水費(電気)					
	光熱水費(ガス)					
	光熱水費(水道)					
	光熱水費(下水道)					
;	清掃費			146,880	-146,880	
1	修繕費	210,000	210,000	114,480	95,520	
1	機械警備費					
į	施設保全費	650,000	650,000	183,276	466,724	
	空調衛生設備保守					
	消防設備保守					
	電気設備保守					
	害虫駆除清掃保守				0	
	その他保全費・ 園地管理費	650,000	650,000	183,276	466,724	HP保守管理 10,800 ろ過機点検 64,800 水質検査 64,908 廃棄物処理 42,768
共益	費(合築等の場合)				0	
公租·	公課	661,000	661,000	638,315	22,685	
:	公租公課(事務所税)				0	
•	公租公課(消費税)	661,000	661,000	638,315	22,685	
•	公租公課(印紙税)					
-	その他公租公課					
事務:	経費	1,370,000	1,370,000	1,370,000	0	
1	事務経費(本部分)	1,370,000	1,370,000	1,370,000	0	
1	事務経費(当該施設分)					
その	他経費(当該公園分)	210,600	210,600	84,972	125,628	通信費・モニタリング費・求人費
支出	合計	8,931,600	8,931,600	9,166,783	-235,183	
差引		0	0	-674,003	674,003	

(参考) 指定管理料外の経費

設置管理許可収入合計	0	0	124,411	-124,411	
設置管理許可支出合計	0	0	34,800	-34,800	
差引	0	0	89,611	-89,611	

(事業報告書様式 10)

運営目標·実績報告

目標設定	当初設定した	当初設定した	実績	目標との	今後の取組
の視点	運営目標	管理指数・数値		差異	(改善計画)
業務運営1	利用者の満足	施設の運営状況に	100 %	+15%	引き続き利用者の再
(達成目標、運	度を意識し、	ついて客観的な評	取得		来を促すような自主
営業務の実施	質の高いサー	価をいただくため			事業やサービスを提
方針)	ビスを提供し	に行う第三者評価			供します。
	ます。	機関による外部モ			
	安心して、気	ニタリング(利用者			
	持ちよく、楽	満足度調査)におけ			
	しく利用して	る「継続利用」の項			
	いただくこと	目について「利用し			
	を基本方針と	たい・やや利用した			
	します。	い」の評価を85%以			
		上取得			
業務運営2	利用者の反復	平成 29 年度運営日	508 名	4%増	天候に左右される部
(利用者サー	利用につなが	数対比、利用者数の	増		分ではありますが、
ビスの向上、利	るよう努めま	増加			引き続き利用者増に
用者満足度や	す。				努めます。
利用者数の増、					
利用しやすさ					
向上)					
業務運営3	利用者の安全	各公園プール事故	0 件	無	引き続き適正な監視
(人員配置、緊	対策を第一に	件数 0 件			体制を維持し、利用
急時対応計画、	考え、利用者				者の安全を確保しま
防犯防災、災害	の安全性を確				す。
対応)	保できる体制				
	を構築しま				
	す。				
人材育成	接遇教育を徹	各公園プール苦情 0	0 件	無	引き続き利用者満足
研修実施効果	底します。	件			度の高い接遇を意識
等					させます。

目標設定	当初設定し	当初設定した	実績	目標との	今後の取組
の視点	た運営目標	 管理指数・数値		差異	(改善計画)
維持管理1	プール開場	開場までに修繕業	各公園と	無	引き続き利便性が悪
(施設の保守	までに、利用	 務完了	も完了		い・危険であると感
管理、補修計	者にとって				じるような箇所につ
画)	利便性が悪				いて調査し、随時修
	い・危険であ				繕を行います。
	ると感じる				
	ような箇所				
	を出来得る				
	限り取除き				
	ます。				
維持管理2	利用者及び	各公園に熱中症対	職員用に	無	年々熱中症の危険性
(清掃、園地維	職員の熱中	策となる備品等を	クーラー		が高まっております
持管理、災害対	症対策を行	配置	BOX の配		ので、継続して日除
応)	います。		置、利用		けスペースの設置
			者用に経		や、経口保水液の配
			口保水液		置を実施します。
			の配置		
収支	利用料金収	1,840,000 円	1,459,180	-380,820	利用者数の増加を図
(修繕等、収	入について		円	円	り、収入増を目指し
入、支出)	当初予算額				ます。
	の達成に努				
	めます。				
経費節減策	各公園プー	適正な備品購入費・	備品購入		ネットフェンスの新
	ルの備品・消	消耗品費の使用	費 66,869	費-26,869	たな購入による備品
	耗品等の無		円	円	購入費の増額及び猛
	駄な購入を		消耗品費	消耗品費	暑による塩素の購入
	抑え、経費を		997,500	-117,500	増による消耗品費の
	削減いたし		円	円	増額となったため、
	ます。				適正な額を確保して
					いきます。

(事業報告書様式 11)

自主事業実施報告

	事業名	目的・内容	実施時期・回数・収支状況・
_	- band to tail		実施結果考察
1	スタンプカードサー	小学生以下を対象にスタンプカードを	随時・好評
	ビス	発行する。	
2	共通回数券の発行	当グループ管理の公園プールにおいて	随時・好評
		共通利用できる回数券を発行する。	
3	空気入れの貸出	電動式空気入れを貸し出す。	随時・好評
4	遊具の貸出	浮輪・ビーチボール等の遊具を貸し出	随時・好評
		す。	
5	アヒルと遊ぼう!	ビニールプールにアヒルの人形を浮か	8月1回・好評
		べて楽しむ。	
6	ミニミニライフガー	小学生以下の希望者を対象にライフガ	8月1回・大変好評
	ド誕生!	ード体験イベントを実施する。(10 名程	
		度)	
7	夏の思い出発表会	イメージキャラクター「ハピプルちゃ	随時・好評
	「ハピプルちゃんの	ん」の塗り絵を利用者から集め施設に掲	
	塗り絵」	示する。(何名でも※1人1枚まで)	
8	水中 PK 大会	水中で監視員が守るゴールに向かって	8月1回・好評
		水球の要領で対決形式を楽しむ。	
9	無料開放デー	終日プールを無料で開放。	8月1回・大変好評
1	特別感謝デー	1時間分の料金で2時間利用できるイベ	8月1回・好評
0		ント。	
1	宝探し	水慣れをするために、水中で石やカラー	8月1回・大変好評
1		ボールを拾い、遊びの中で水に親しむ。	
1	避難・防災訓練	保育園や学童の幼児・児童と避難・防災	8月1回・地元との協働事業
2		訓練を行う。	として良好
1	はぴぷる祭り	小学生以下を対象にアヒルすくい等を	8月1回・大変好評
3	(縁日風イベント)	行う。	
1	流れるプールを作ろ	全員で歩いて力を合わせ、人力で流れる	7月6回・8月8回・大変好
4	う!	プールを作る。	評
1	ワンポイントレッス	泳法上達を求めている利用者に対して	8月2回・好評
5	ン	監視員が泳法指導する。	

(事業報告書様式12)

利用者アンケート結果

・富岡八幡公園プール

◇総合満足度は全員が満足で評価が非常に高い

総合満足度は「満足」が78.6%、「やや満足」が21.4%で、不満との回答はみられない。

継続利用意向は「利用したい」が80.6%、「やや利用したい」が19.4%で、利用したくないとの回答はみられなかった。

ネットプロモータースコアは、推奨者 (10 点・9 点) 68.9% – 批判者 ($6\sim0$ 点) 7.8% = NPS 61.2 となっている。

◇利用目的は交流、プールの認知経路は紹介、イベントの認知は7割

利用曜日は「平日」(50.5%)、「土曜・日曜・祝日」(49.5%)と同割合、利用時間帯は「9 時~12 時」 (36.9%) 、「12 時~16 時」(37.9%) が多くなっている。

利用目的は「仲間・友人との交流」(31.1%) が最も多く、利用頻度は「週に1回」(33.3%)、「週に2~3回」(26.5%)が多くなっている。

プールの認知経路は「友人・知人の紹介」がおよそ6割を占めている。

また、プールでのイベント認知は7割となっている。

◇施設評価はプール、快適性、清掃、スタッフのすべての項目で高い満足度

4つの評価指標のすべてで「満足」と「やや満足」の比率合計が9割を超えており、そのうち 10 項目で不満との回答はみられない。

意見・要望では、25m プールと子ども用プールの往来の不便さ、シャワーの水温についての声があげられている。

(事業報告書様式13)

研修実施報告

	実施日	研修名	内容及び効果
1	随時	指定管理者講習	内容
			指定管理者としての心構えや、施設の設置目
			的達成のための検討
			効果
			内容について良く理解できた。
2	随時	人権啓発研修	内容
			人権に関する基本研修や公平・平等な施設運
			営について
			効果
			内容について良く理解できた。
3	随時	CS(顧客満足度)研修	内容
			CS 向上に向けての取組み検討や苦情処理方
			法の確認
			効果
			内容について良く理解できた。
4	随時	コンプライアンス(法令遵守)研修	内容
			法令及び規則等の確認や、コンプライアンス
			教育の徹底
			効果
			内容について良く理解できた。
5	随時	防犯・防災・緊急時対応研修	内容
			危機管理行動マニュアルの読み合わせ、応急
			措置法、心肺蘇生法、AED の取扱について
			効果
			内容について良く理解できた。
6	随時	接遇マナー研修	内容
			接遇研修及び実務研修
			効果
			内容について良く理解できた。
7	随時	個人情報保護及び情報公開	内容
			個人情報保護法等の理解とプライバシーマ
			ークに基づいた研修
			効果
			内容について良く理解できた。